関係府省庁における Well-being 関連の基本計画等のＫＰＩ、取組・予算

2021 年 7 月に「Well-being に関する関係府省庁連絡会議」を開催し、Well-being に関する取組の推進に向けて、情報共有・連携強化をはかることとした。

本資料は、連絡会議に参画する関係府省庁の Well-being 関連の基本計画等のＫＰＩ、Well-being 向上に向けた取組・予算について、暫定的に取りまとめるものである。

2026 年 11 月

内閣府　政策統括官（経済社会システム担当）付参事官（総括担当）

目次

［１］Well-being 関連の基本計画等の KPI

（１）計画期間終了が１年後以降の基本計画

１．内閣官房　地域未来戦略 ……6
２．内閣府　科学技術・イノベーション基本計画 ……6
３．内閣府　男女共同参画基本計画 ……7
４．内閣府　障害者基本計画 ……7
５．内閣府　高齢社会対策大綱 ……8
６．内閣府　交通安全基本計画 ……8
７．金融庁　国民の安定的な資産形成の支援に関する総合的な推進に関する基本的な方針 ……9
８．消費者庁　消費者基本計画 ……9
９．こども家庭庁　こども大綱 ……10
10．法務省　人権教育・啓発に関する基本計画（第二次） ……10
11．文部科学省　教育振興基本計画 ……11
12．文部科学省　文化芸術推進基本計画 ……11
13．厚生労働省　自殺総合対策大綱 ……12
14．厚生労働省　国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な指針 ……12
15．農林水産省　食料・農業・農村基本計画 ……13
16．農林水産省　森林整備保全事業計画 ……13
17．農林水産省　バイオマス活用推進基本計画 ……14
18．農林水産省　森林・林業基本計画 ……14
19．農林水産省　食育推進基本計画 ……15
20．国土交通省　国土形成計画 ……15
21．国土交通省　住生活基本計画 ……16
22．国土交通省　社会資本整備重点計画 ……16
23．国土交通省　交通政策基本計画 ……17
24．国土交通省　観光立国推進基本計画 ……17
25．環境省　地球温暖化対策計画 ……18
26．環境省　生物多様性国家戦略 2023-2030 ……18
27．環境省　循環型社会形成推進基本計画 ……19
28．環境省　環境基本計画 ……19

（２）約１年以内に計画期間を終える基本計画等

29．文部科学省　スポーツ基本計画 ……20
30．農林水産省　水産基本計画 ……20
31．環境省　気候変動適応計画 ……21

※　基本計画等は以下の目安でリストアップを行った。
①国民生活に直接関係する分野の基本計画等
②毎年又は複数年ごとに決定・改定する基本計画等
③総合的・計画的な基本計画等
④ＫＰＩ・参考指標等を策定している基本計画等

［２］Well-being 関連の取組・予算

①基本計画等の KPI 改善に資する取組

１．内閣府　スマートシティの推進 ……23
２．金融庁　NISA 普及施策のためのパンフレット等作成経費 ……23
３．金融庁　金融経済教育推進機構が行う事業に必要な経費 …24
４．消費者庁 「消費者力」育成・強化に向けた消費者教育の推進事業 ……24
５．文部科学省　よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進 ……25
６．文部科学省　体験活動の推進（体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト） ……26
７．文部科学省　生徒指導提要改訂の背景や発達支持的生徒指導の考え方等を周知 ……27
８．文部科学省　キャリア教育の推進 ……28
９．文部科学省　学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業　…28
10．文部科学省　地域文化共創基盤の構築 ……29
11．文部科学省　文化芸術創造都市の推進 ……29
12．文部科学省　障害者等による文化芸術活動推進事業 ……30
13．文部科学省　令和の日本型学校体育構築支援事業 ……30
14．文部科学省　Sport in Life 推進プロジェクト ……31
15．文部科学省　楽しさと学びが好循環する体育授業推進事業…31
16．厚生労働省　地域自殺対策強化交付金 ……32
17．厚生労働省　健康日本 21 ……32
18．農林水産省　食品ロス削減等総合対策事業 ……32
19．農林水産省　治山事業 ……33
20．農林水産省　森林整備事業 ……33
21．農林水産省　森林循環利用・付加価値創出対策 ……33
22．農林水産省　農林漁業教育サポート事業 ……34
23．農林水産省　食育活動の全国展開事業 ……34
24．農林水産省　消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進 ……35
25．国土交通省　オーバーツーリズムの未然防止・抑制をはじめとする観光地の受入環境整備の促進 ……35
26．国土交通省　都市・地域交通戦略推進事業 ……36
27．国土交通省　道路のユニバーサルデザイン化の推進 ……36
28．国土交通省　交通安全施設等整備事業 ……37
29．国土交通省　鉄道施設総合安全対策事業費補助　ほか　…38
30．国土交通省　都市公園・緑地等事業 ……39
31．国土交通省　二地域居住等の推進 ……39
32．環境省　環境基本計画推進事業 ……40
33．環境省　循環型社会形成推進基本計画等推進事業 ……40
34．環境省　生物多様性国家戦略 2023-2030 の進捗状況の把握・検討 ……41
35．環境省　気候変動適応計画の進捗状況の把握・検討 ……41

②分析・研究・実証事業等

36. 内閣府　経済協力開発機構拠出金 ……42
37. 内閣府　Well-being に関する研究 ……42
38. 内閣府　沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた研究推進事業 ……43
39. 内閣府　沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた調査・検討事業 ……44
40. 内閣府　ムーンショット型研究開発制度 ……45
41. 内閣府　戦略的イノベーション創造プログラム ……45
42. こども家庭庁 「はじめの 100 か月の育ちビジョン」を踏まえた取組の推進（「はじめの 100 か月」の育ちの科学的知見に関する調査研究） ……46
43. こども家庭庁　こども白書 ……46
44. デジタル庁　地域幸福度（Well-Being）指標管理システム ……47
45. 総務省　主観的 Well-being に関する統計整備に向けた調査研究 ……47
46. 文部科学省　学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業に関する調査研究 ……48
47. 厚生労働省　次期健康づくり運動プラン作成と推進に向けた研究 ……48
48. 国土交通省　観光白書 ……48
49. 国土交通省　国民意識調査（国土交通白書） ……49
50. 環境省　良好な水環境の創出と健全な水循環推促進事業…49

③統計・調査

51. 内閣官房　地方創生施策実効性向上・横展開調査・分析事業（地方創生施策実効性向上調査分析事業費） ……50
52. 内閣府　満足度・生活の質に関する調査 ……50
53. 内閣府　人々のつながりに関する基礎調査（孤独・孤立の実態把握に関する全国調査） ……50
54. 内閣府　高齢社会対策総合調査 ……51
55. 内閣府　国民生活に関する世論調査 ……51
56. 消費者庁　消費者意識基本調査 ……51
57. こども家庭庁　こども・若者総合調査 ……52
58. こども家庭庁　こども政策に関する調査 ……52
59. 総務省　統計調査の審査・調整及び統計作成の支援 ……53
60. 総務省　生活の質を示すアウトカム指標として活用されている調査の実施 ……53
61. 文部科学省　文化に関する世論調査 ……53
62. 文部科学省　21 世紀出生児縦断調査（平成 13 年出生児／平成 22 年出生児） ……54
63. 文部科学省　青少年の体験活動等に関する意識調査 ……54
64. 文部科学省　全国学力・学習状況調査 ……55
65. 文部科学省　全国体力・運動能力、運動習慣等調査 ……55
66. 文部科学省　体力・運動調査 ……56
67. 文部科学省　スポーツの実施状況等に関する世論調査 ……56
68. 文部科学省　障害児・者のスポーツライフに関する調査 ……57
69. 厚生労働省　国民生活基礎調査 ……57

目次

70. 厚生労働省　雇用の構造に関する実態調査　……58
71. 厚生労働省　自殺統計　……58
72. 農林水産省　食育に関する意識調査　……58
73. 経済産業省　健康経営度調査　……59
74. 国土交通省　住生活総合調査　……59
75. 国土交通省　旅行・観光消費動向調査　……60

［１］Well-being 関連の基本計画等の KPI

［１］Well-being 関連の基本計画等の KPI

（１）計画期間終了が１年後以降の基本計画

1	**内閣官房**	地域未来戦略				
	直近の策定時期	２０２６年７月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	地域未来戦略は、「47 都道府県のどこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療・福祉や質の高い教育を受けることができ、働く場所がある社会の実現を目指す」ことを目的としており、Well-being に関連すると考えられる KPI として以下を設定している。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【主観指標】 ・生活インフラの質の維持や暮らしへの安心感により、地域での生活がこれから良くなっていくと思う人の割合 ・東京圏以外において、自分らしく過ごしていると思う人の割合　等				
2	**内閣府**	科学技術・イノベーション基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	科学技術・イノベーション基本計画は、科学技術・イノベーション政策の方向性を明確に示し、講ずべき施策を総合的に取りまとめたものである。２０２６年度からはじまる第７期基本計画では、科学技術の力により、経済的な豊かさだけではなく、質的な豊かさや多様さ、さらには心身の健康を実現し、国民一人ひとりが生きがいを持って社会参加を続けることができ、誰もが心身ともに「豊かで」「活力があり」「希望にあふれた」人生を送ることができる、一人ひとりの多様な well-being にチャレンジし、実現できる社会を目指すこととしている。具体的には、スマートシティにより人々の生活の質を向上させるだけでなく、多様なニーズに応える地域イノベーションの創出につなげていくなどの取組を推進していくこととしている。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	相互運用性が確保され、データ連携が可能なスマートシティサービスを行っている地方公共団体・地域の数				

3	**内閣府**	男女共同参画基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	第６次男女共同参画基本計画では、女性も男性も暮らしやすい多様な幸せ（well-being）の実現につながるよう、以下の成果目標・参考指標を設定している。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	第２部 政策編「Ⅰ 男女共同参画の推進による多様な幸せ（well-being）の実現」に係る成果目標・参考指標 ・年次有給休暇取得率 ・自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数） 等				
4	**内閣府**	障害者基本計画				
	直近の策定時期	２０２３年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	障害者基本計画（第５次）で、Well-being に関連する成果目標として考えられる代表的なものは以下のとおり。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 ・車両等のバリアフリー化率 ・一般就労への年間移行者数 ・障害者の週１回以上のスポーツ実施率 等				

5	**内閣府**	高齢社会対策大綱				
	直近の策定時期	２０２４年９月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	高齢社会対策大綱で、Well-being に関連する成果目標として考えられる代表的なものは以下のとおり。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 社会活動を行っている 65 歳以上の人の割合　等				
6	**内閣府**	交通安全基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	５年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	第 12 次交通安全基本計画（令和８年３月 27 日中央交通安全対策会議決定）において、以下の目標を設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	①令和 12 年までに 24 時間死者数を 1,900 人以下とし、世界一安全な道路交通を実現する。 ②令和 12 年までに重傷者数を 20,000 人以下にする。				

7	**金融庁**	国民の安定的な資産形成の支援に関する総合的な推進に関する基本的な方針				
	直近の策定時期	２０２４年３月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	各施策による
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	国民の安定的な資産形成の支援に関する総合的な推進に関する基本的な方針において、以下の目標を設定。 ・2027 年末時点における NISA 総口座数を 3400 万へ、NISA 買付額を 56 兆円に増加させることを目指す。（2026 年６月末時点で総口座数は 3048 万、買付額は 85 兆円） ・2028 年度末を目途に「金融経済教育を受けたと認識している人の割合」が米国並みの 20%となることを目指す。（2025 年調査では 8.7%）				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・NISA 総口座数及び買付額：NISA 利用状況調査（金融庁実施） ・金融経済教育を受けたと認識している人の割合：金融リテラシー調査（金融経済教育推進機構（J-FLEC）実施（2022 年調査までは金融広報中央委員会が実施））				
8	**消費者庁**	消費者基本計画				
	直近の策定時期	２０２５年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	－
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	消費者市民社会の実現を通じ、事業者と共創し、自分らしい選択ができ、地域のつながりなどの社会の豊かさが実現できるようなウェルビーイングを我が国において拡げていくことを目指す。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	本計画にて以下の目標を掲げている。 ・消費者が消費者市民社会の一員として健全な市場形成に参加する意識が醸成される。 ・全ての消費者がライフステージに応じた体系的かつ継続的な消費者教育を受ける環境が整備される。				

9	**こども家庭庁**	こども大綱				
	直近の策定時期	２０２３年１２月	計画期間等	おおむね５か年	KPI 等の調査周期	KPI ごとに異なる
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	こども大綱においては、12 の「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標を設定している。 ※「こどもまんなか社会」とは、全てのこども・若者が、日本国憲法、こども基本法及びこどもの権利条約の精神にのっとり、生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、ひとしくその権利の擁護が図られ、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標として、「こどもまんなか社会の実現に向かっている」と思う人の割合、「生活に満足している」と思うこどもの割合、「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合（自己肯定感の高さ）、社会的スキルを身につけているこどもの割合、「自分には自分らしさというものがある」と思うこども・若者の割合、「どこかに助けてくれる人がいる」と思うこども・若者の割合、「社会生活や日常生活を円滑に送ることができている」と思うこども・若者の割合、「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思うこども・若者の割合、「自分の将来について明るい希望がある」と思うこども・若者の割合、「自国の将来は明るい」と思うこども・若者の割合、「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合及び「こどもの世話や看病について頼れる人がいる」と思う子育て当事者の割合を設定している。 また、こども・若者、子育て当事者の置かれた状況等を把握するための指標は、「こどもは権利の主体である」と思う人の割合、こどもの貧困率、里親等委託率、児童相談所における児童虐待相談対応件数、小・中・高生の自殺者数、妊産婦死亡率、安心できる場所の数が１つ以上あるこども・若者の割合、いじめの重大事態の発生件数、不登校児童・生徒数、高校中退率、大学進学率、若年層の平均賃金、50 歳時点の未婚率、「いずれ結婚するつもり」と考えている未婚者の割合、合計特殊出生率、出生数、夫婦の平均理想/予定こども数、理想の子ども数を持たない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を挙げる夫婦の割合、男性の育児休業取得率、６歳未満のこどもをもつ男性の家事関連時間、ひとり親世帯の貧困率　等を設定している。				
10	**法務省**	人権教育・啓発に関する基本計画（第二次）				
	直近の策定時期	２０２５年６月	計画期間等	なし	KPI 等の調査周期	なし
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	人権教育・啓発に関する基本計画では、インターネット上の人権侵害について、被害者にも加害者にもならないよう「責任ある情報発信」の意識を広く一般に浸透させるため、こども・若者のほか、あらゆる世代に対し、個人の名誉やプライバシーに関する正しい理解を深め、インターネットリテラシーの向上を図るための啓発活動を推進している。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	―				

11	**文部科学省**	教育振興基本計画				
	直近の策定時期	２０２３年６月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	概ね毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	中央教育審議会等での審議を踏まえ、現行の第４期基本計画(2023～2027 年度)において以下の指標を設定。 中央教育審議会等における議論を踏まえつつ、指標データの分析や指標の追加等の検討も含め、基本計画の進捗状況の把握に努める。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【主観指標】 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加、地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合の増加、将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加、普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合の増加、友達関係に満足している児童生徒の割合の増加　等 【客観指標】 １年あたりの児童生徒の自殺者数の減少、児童生徒の人口 10 万人当たりの自殺者数の減少、子供の不読率（1 か月に１冊も本を読まなかった子供の割合）の減少、子供の鑑賞、鑑賞以外の文化芸術活動へのそれぞれの参加割合の増加　等				
12	**文部科学省**	文化芸術推進基本計画				
	直近の策定時期	２０２３年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	各 KPI による
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	文化審議会文化政策部会において策定した第２期基本計画の中間評価（2026 年度）に用いる指標には、以下のようなものが挙げられている。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・地域の文化的環境の満足度 ・学校等での鑑賞・体験事業の活動に参加した子供の文化芸術への興味関心に関する数値 ・国民の鑑賞活動への参加割合 ・国民の鑑賞以外の文化芸術活動への参加割合 ・障害者による文化芸術活動の活動割合				

13	**厚生労働省**	自殺総合対策大綱				
	直近の策定時期	２０２２年１０月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	自殺死亡率（人口動態統計を基に算出）を KPI として設定している。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・自殺死亡率（人口動態統計を基に算出）				
14	**厚生労働省**	国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な指針				
	直近の策定時期	２０２３年５月	計画期間等	１２か年	KPI 等の調査周期	３年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	健康寿命の延伸及び健康格差縮小を全体目標として設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【主観的指標】 自分が健康であると自覚している期間 【客観的指標】 日常生活に制限のない期間				

15	**農林水産省**	食料・農業・農村基本計画				
	直近の策定時期	２０２５年４月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	本基本計画において、Well-being にも資すると考えられる代表的なものとして、経済的な食品アクセスの確保に取り組む市町村割合や事業系食品ロスの削減率等の複数の KPI が挙げられる。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・経済的な食品アクセスの確保に取り組む市町村割合 ・事業系食品ロス削減率　等				
16	**農林水産省**	森林整備保全事業計画				
	直近の策定時期	２０２４年５月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	５年等
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	森林整備保全事業計画は、５年間の森林の整備及び保全の目標と事業量を定めている計画。森林は、その有する多面的機能の発揮を通じて、国民が安全で安心して暮らせる社会を支えるとともに、地域の経済活動とも深く結びつく、国民生活及び国民経済の安定に欠くことのできない「緑の社会資本」であり、森林の整備・保全は Well-being にも資すると考えられることから、これらの取組の進捗状況を評価するため森林整備保全事業計画において定めている以下の目標を Well-being に関する KPI として設定した。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・安全で安心な暮らしを支える国土の形成への寄与 ・国民の多様なニーズに応える森林への誘導 ・森林資源の循環利用を通じた持続可能な社会の実現への寄与 ・山村地域の活力創造への寄与				

17	**農林水産省**	バイオマス活用推進基本計画				
	直近の策定時期	２０２２年９月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	５年等
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	バイオマス活用推進基本計画（第３次）において、Well-being にも資する目標として、バイオマスの利用拡大、バイオマス活用推進計画（関連計画）の策定、バイオマス産業の規模を設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・バイオマスの利用拡大 ・バイオマス活用推進計画（関連計画）の策定 ・バイオマス産業の規模　等				
18	**農林水産省**	森林・林業基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年６月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	５年等
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	森林には、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、公衆の保健、地球温暖化の防止、林産物の供給等の多面的機能があり、将来にわたり多面的機能を高度に発揮していくためには、森林の現況、自然条件、地域の経済社会の要請等を踏まえながら、適正な整備及び保全により、多様で健全な森林づくりを進める必要がある。 また、森林から供給される木材の利用は、調湿作用や高い断熱性などを有することに加え、心理面・身体面等に好影響があることから、快適で健康的な室内環境等の形成に貢献するほか、地球温暖化の防止など森林の多面的機能の持続的な発揮及び地域経済の活性化にも貢献する。 森林の多面的機能の発揮や木材利用の促進は、Well-being にも資すると考えられることから、これらの取組の進捗状況を評価するため森林・林業基本計画において定めている以下の２つの目標を Well-being に関する KPI として設定した。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・森林の有する多面的機能の発揮に関する目標 ・林産物の供給及び利用に関する目標				

19	**農林水産省**	食育推進基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年６月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	第５次食育推進基本計画において、Well-being にも資すると考えられる、以下の目標を設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	・食育に関心を持つ ・家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす ・朝食の欠食を減らす ・栄養バランスに配慮した食生活等を実践する ・ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす ・農林漁業体験を経験する ・生産現場等を意識して食品等を選ぶ ・食品ロス削減のための行動をする ・地域等での共食の機会を増やす ・地域等で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承する取組を増やす　等				
20	**国土交通省**	国土形成計画				
	直近の策定時期	２０２３年７月	計画期間等	１０か年	KPI 等の調査周期	－
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	国土形成計画は総合的かつ長期的な国土のあり方を示すものとして、現行計画では目指す国土の姿「新時代に地域力をつなぐ国土」を掲げており、その実現に向け、関係計画に基づく取組と相まって、住生活の質の向上、二地域居住の促進、関係人口の拡大・深化等の各取組を推進することとしている。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	－				

21	**国土交通省**	住生活基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年３月	計画期間等	１０か年	KPI 等の調査周期	５年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	住生活基本計画において以下を KPI として設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 ・高齢期の暮らしを支える住宅の数（※サービス付き高齢者向け住宅、シルバーハウジング、居住サポート住宅、有料老人ホーム等） ・子育てしやすい住環境の整備や、子育て世帯等の優先入居等の推進を行う UR 団地の団地数及び住戸数 ・公的賃貸住宅団地（100 戸以上）における地域拠点施設併設率（※高齢者世帯、障害者世帯、子育て世帯等の支援に資する施設）等				
22	**国土交通省**	社会資本整備重点計画				
	直近の策定時期	２０２６年１月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	社会資本整備重点計画において以下を KPI として設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 ・公共交通の利便性の高いエリアに居住している人口割合 ・旅客施設のバリアフリー化率 ・鉄軌道駅におけるバリアフリー化率 ・都市公園における園路及び広場、駐車場、便所のバリアフリー化率 ・特定路外駐車場のバリアフリー化率 ・特定道路におけるバリアフリー化率 ・主要な生活関連経路を構成する道路に設置されている信号機等のバリアフリー化率 ・主要な生活関連経路を構成する道路のうち、道路又は交通の状況に応じ、視覚障害者の移動上の安全性を確保することが特に必要であると認められる部分に設置されている音響信号機及びエスコートゾーンの設置率				

23	**国土交通省**	交通政策基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年１月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	交通政策基本計画において以下を KPI として設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 ・公共交通の利便性の高いエリアに居住している人口割合 ・鉄軌道駅におけるバリアフリー化率 ・旅客施設のバリアフリー化率 ・特定路外駐車場のバリアフリー化率 ・特定道路におけるバリアフリー化率 ・主要な生活関連経路を構成する道路に設置されている信号機等のバリアフリー化率 ・主要な生活関連経路を構成する道路のうち、道路又は交通の状況に応じ、視覚障害者の移動上の安全性を確保することが特に必要であると認められる部分に設置されている音響信号機及びエスコートゾーンの設置率				
24	**国土交通省**	観光立国推進基本計画				
	直近の策定時期	２０２６年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	観光立国推進基本計画において掲げている基本的な方針の１つに「インバウンドの戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立」があり、以下の目標を設定している。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 ・観光客の戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立に取り組む地域数				

25	**環境省**	地球温暖化対策計画				
	直近の策定時期	２０２５年２月	計画期間等	２０３５年度末まで	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	以下指標を用いつつ施策の進捗状況等を厳格に点検し、必要に応じて本計画の見直しを実施。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【客観指標】 温室効果ガス別その他区分ごとの排出削減量、対策評価指標　等				
26	**環境省**	生物多様性国家戦略 2023-2030				
	直近の策定時期	２０２３年３月	計画期間等	２０３０年度 （次期戦略策定まで）	KPI 等の調査周期	２年等
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	国別目標である状態目標及び行動目標の進捗を測る指標として以下を設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【主観指標】 自然に対する関心度、生物多様性の言葉の認知度　等 【客観指標】 生態系サービス・包括的福利や文化継承・地域づくり（生態系を活用した防災・減災含む）に関する目標を設定した生物多様性地域戦略の数・割合、生物多様性の保全につながる活動を既に実施している人の割合　等				

27	**環境省**	循環型社会形成推進基本計画				
	直近の策定時期	２０２４年８月	計画期間等	おおむね５か年	KPI 等の調査周期	２年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	以下を参考指標として設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【主観指標】 循環型社会形成に関する国民の意識・行動				
28	**環境省**	環境基本計画				
	直近の策定時期	２０２４年５月	計画期間等	６か年	KPI 等の調査周期	おおむね毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	中央環境審議会総合政策部会において、具体的な指標の取扱いも含めた本計画の点検方法について調査審議中。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	検討中				

（２）約１年以内に計画期間を終える基本計画等

29	**文部科学省**	スポーツ基本計画				
	直近の策定時期	２０２２年３月	計画期間等	５か年	KPI 等の調査周期	概ね５年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	現行の第３期スポーツ基本計画では、以下のものを設定している。 ＜今後＞ 令和９年度から計画期間となる第４期スポーツ基本計画の策定に向けて、スポーツ審議会において、数値目標や施策の検討を進める。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	【主観指標】 卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「思わない」児童の割合　等 【客観指標】 スポーツ実施率、運動習慣者の割合の増加　等				
30	**農林水産省**	水産基本計画				
	直近の策定時期	２０２２年３月	計画期間等	おおむね５年	KPI 等の調査周期	毎年
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	現行基本計画（2022 年３月策定）において資源評価や TAC 魚種拡大に係る定量的な KPI を設定済み。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	資源評価や TAC 魚種拡大に係る定量的な KPI				

31	**環境省**	気候変動適応計画				
	直近の策定時期	２０２１年１０月	計画期間等	おおむね５か年	KPI 等の調査周期	２～３年等
	Well-being に関連する KPI・参考指標の設定状況・現状の取組等	気候変動適応計画では、「気候変動適応」に関して国民への定着・浸透を目的とし、度合いを測る中長期的な指標として設定。				
	Well-being に関連する KPI・参考指標の例	気候変動適応の取組内容の認知度（気候変動適応という言葉、取組ともに知っている国民の割合）				

［２］Well-being 関連の取組・予算

［２］Well-being 関連の取組・予算

①基本計画等の KPI 改善に資する取組

1	**内閣府**	スマートシティの推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	科学技術・イノベーション基本計画	Well-being 関連指標	相互運用性が確保され、データ連携が可能なスマートシティサービスを行っている地方公共団体・地域の数
	現状・取組	都市・地域間や分野間を超えた官民の動的・静的データを統合したデジタルツインの構築やデータ連携基盤の整備、さらにＡＩ技術の連携の推進により、人間中心の社会の実現に取り組む。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－
2	**金融庁**	NISA 普及施策のためのパンフレット等作成経費		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	国民の安定的な資産形成の支援に関する総合的な推進に関する基本的な方針	Well-being 関連指標	・NISA 総口座数、NISA 買付額
	現状・取組	・NISA について、安定的な資産形成の支援の一環として、2024 年に制度の抜本的拡充と恒久化を行い、2027 年１月からはつみたて投資枠の年齢要件を撤廃するなど、制度の改善に取り組むとともに、その適切な活用を促しているところ。 ・2026 年６月末時点での NISA 利用状況は、総口座数が 3048 万口座、総買付額が 85 兆円である。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.03 億円 【R9】0.03 億円

3	**金融庁**	金融経済教育推進機構が行う事業に必要な経費		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	金融経済教育推進機構が行う事業に必要な経費	Well-being 関連指標	・金融経済教育を受けたと認識している人の割合
	現状・取組	・「金融リテラシー調査」（2027 年）では、「金融経済教育を受けたと認識している人の割合」は 8.7%という結果が示された。 ・金融経済教育推進機構(J-FLEC)が 2024 年４月に設立され、同年８月より本格稼働を開始。全国各地へ金融経済に関する出張授業の展開やお金に関する無料イベント・セミナーを開催。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1.55 億円 【R9】1.86 億円
4	**消費者庁**	「消費者力」育成・強化に向けた消費者教育の推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	消費者基本計画	Well-being 関連指標	・被害の未然防止のための行動ができる消費者の割合 ・被害防止のために周囲に働きかけできる消費者の割合
	現状・取組	幅広い世代の消費者被害の未然防止のため、「消費者力」の育成・強化を図る VR 動画等の体験型教材を制作し、地方自治体の消費者教育コーディネーターや担い手に向け、講座やイベント等での教材活用・普及に向けた施策を推進する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.2 億円 【R9】0.2 億円

5	**文部科学省**	よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	教育振興基本計画	Well-being 関連指標	・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加 ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加 ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合の増加 ・友達関係に満足している児童生徒の割合の増加
	現状・取組	・「考え、議論する道徳」の授業づくりの参考となる授業動画の情報発信をする道徳教育アーカイブの充実を図るとともに、道徳教育の充実にあたり各学校や地域が抱える課題に応じた取組への支援等を実施。 ・子供たちのウェルビーイングの向上は、なにか一つの事柄によってなされるものではなく、様々な教育活動全体を通じて成し遂げられるものであるため、子供たちのウェルビーイングの向上を一つの大きな視点として掲げながら教育活動を実施することで、上記事業の実施をはじめ、目標の達成を目指す。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】2.7 億円 【R9】2.7 億円

6	**文部科学省**	体験活動の推進（体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト）		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	教育振興基本計画	Well-being 関連指標	・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加 ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加 ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合の増加 ・友達関係に満足している児童生徒の割合の増加
	現状・取組	・青少年のリアルな体験活動の機会の充実を図るため、普及啓発事業や多様な背景・特性を有する子供等を対象とした自然体験活動プログラムの構築等の取組を「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」にて実施。 ・体験活動の機会や場を提供し、青少年教育の振興及び青少年の健全育成を図る。 ・子供たちのウェルビーイングの向上は、なにか一つの事柄によってなされるものではなく、様々な教育活動全体を通じて成し遂げられるものであるため、子供たちのウェルビーイングの向上を一つの大きな視点として掲げながら教育活動を実施することで、上記事業の実施をはじめ、目標の達成を目指す。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.7 億円の内数 【R9】1.2 億円の内数

7	**文部科学省**	生徒指導提要改訂の背景や発達支持的生徒指導の考え方等を周知		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	教育振興基本計画	Well-being 関連指標	・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加 ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加 ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合の増加 ・友達関係に満足している児童生徒の割合の増加
	現状・取組	・教育委員会等が開催する研修会等の機会を捉え、生徒指導提要改訂の背景や発達支持的生徒指導の考え方等について説明を実施。 ・子供たちのウェルビーイングの向上は、なにか一つの事柄によってなされるものではなく、様々な教育活動全体を通じて成し遂げられるものであるため、子供たちのウェルビーイングの向上を一つの大きな視点として掲げながら教育活動を実施することで、上記事業の実施をはじめ、目標の達成を目指す。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－

8	**文部科学省**	キャリア教育の推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	教育振興基本計画	Well-being 関連指標	・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加 ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加 ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある児童生徒の割合の増加 ・友達関係に満足している児童生徒の割合の増加
	現状・取組	・AX 等により変容する社会に対応できるよう、固定的なキャリア観の刷新や、AI・デジタルなどの先端分野も含めた幅広い産業分野の人材育成にも資する体系的なキャリア教育を推進。 ・子供たちのウェルビーイングの向上は、なにか一つの事柄によってなされるものではなく、様々な教育活動全体を通じて成し遂げられるものであるため、子供たちのウェルビーイングの向上を一つの大きな視点として掲げながら教育活動を実施することで、上記事業の実施をはじめ、目標の達成を目指す。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.17 億円の内数 【R9】1.00 億円の内数
9	**文部科学省**	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	文化芸術推進基本計画	Well-being 関連指標	・学校等での鑑賞・体験事業の活動に参加した子供の文化芸術への興味関心に関する数値
	現状・取組	小学校・中学校等に文化芸術団体又は個人や少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する企画を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を授業内で実施。 KPI として設定した Well-being 関連指標の改善に資するよう、引き続き子供たちの学校の授業における文化芸術鑑賞・体験機会の充実を図る。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】56.2 億円 【R9】58.0 億円

10	**文部科学省**	地域文化共創基盤の構築		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	文化芸術推進基本計画	Well-being 関連指標	・地域の文化的環境の満足度の向上
	現状・取組	地方公共団体による文化芸術創造拠点形成や地域を拠点にしたアーティストと地域住民等の協働への支援を一体的に実施することで、地域の特色ある文化芸術が振興され、居住する地域に関わらず質の高い芸術を鑑賞・参加・創造する環境を形成。 上記事業の継続実施により、地域の文化的環境の満足度の向上につなげる。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】10.7 億円 【R9】19.2 億円
11	**文部科学省**	文化芸術創造都市の推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	文化芸術推進基本計画	Well-being 関連指標	・地域の文化的環境の満足度の向上
	現状・取組	実施するセミナー等において、広く創造都市施策に関心のある自治体職員等に対し、自治体のネットワーク強化及び取組推進のためのノウハウや情報を提供。セミナー等に意義や魅力を感じて参加する自治体・団体が増加することで、自治体が行う文化芸術施策の優良事例が増加する。 上記事業の継続実施により、地域の文化的環境の満足度の向上につなげる。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.1 億円 【R9】0.1 億円

12	**文部科学省**	障害者等による文化芸術活動推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	文化芸術推進基本計画	Well-being 関連指標	障害者による文化芸術の活動割合
	現状・取組	「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」及び「文化芸術基本法」や、「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画（第 2 期）」、「文化芸術推進基本計画（第 2 期）」に基づく施策を国として着実に推進するため、「障害者等による文化芸術活動推進事業」を実施し、文化芸術団体等が実施する障害者等による文化芸術の鑑賞や創造機会の拡大、発表機会の確保に係る先導的・試行的な取組を支援する。更には、支援人材の育成等に取り組むことで、先導的・試行的な取組の成果を基にした横断的な課題解決を図るなど、文化施設、文化芸術団体、地方自治体等における取組を促進する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】4.3 億円 【R9】6.0 億円
13	**文部科学省**	令和の日本型学校体育構築支援事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	スポーツ基本計画	Well-being 関連指標	卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」児童の割合
	現状・取組	【現状】 子供たちが運動やスポーツに親しむことができるようにするためには、体育の授業において運動の多様な楽しみ方を共有し、運動が苦手な子供をはじめ全ての子供に、できる喜びを味わわせていくことが求められる。 子供たちの安全・安心を確保し、技能差・体力差・体格差等に配慮しながら、個々の能力に適した指導・支援を行うことで、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現する体育の授業改善を図る。 【今後】 引き続き、事業の実施を通じて望ましい運動習慣の形成を図る。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】4.1 億円 【R9】－

14	**文部科学省**	Sport in Life 推進プロジェクト		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	スポーツ基本計画	Well-being 関連指標	・スポーツ実施状率、運動習慣化に割合の増加
	現状・取組	【現状】 スポーツ基本法では、スポーツは、「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のも の」とされており、スポーツに親しむ時間や環境の確保が求められている。このため、第３期スポーツ基本計画に基づき、スポーツの実施に関し、性別、年齢、障害の有無等にかかわらず広く一般に向けた普及啓発や環境整備を行う。これにより、20 歳以上の週１回以上のスポーツ実施率が 70%になることを目指しつつ、東京大会によるスポーツの機運向上等を契機とした、多様な主体によるスポーツ参画を促進する。 【今後】 引き続き、スポーツ実施率や運動習慣者の割合の増加を図る。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】2.7 億円 【R9】32.8 億円
15	**文部科学省**	楽しさと学びが好循環する体育授業推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	スポーツ基本計画	Well-being 関連指標	卒業後にも運動やスポーツをしたいと「思う」「やや思う」児童の割合
	現状・取組	【現状】 全ての児童生徒が運動やスポーツに安心して取り組み、運動やスポーツの多様な楽しみ方を自身の人生に豊かに取り入れたり、健康等に関する課題に柔軟かつ持続的に対処したりできるようにし、自他の人生や社会を豊かにしていくという方向性を重視した体育授業の実装により、児童生徒の資質・能力を育成することが一層求められている。 【今後】 子供たちの「やってみたい」という動機付けをうまく引き出しながら、全ての子供たちの豊かな身体活動の機会を確保し、生涯にわたって心身の健康を保持増進する豊かなスポーツライフの実現につなげていく。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】6.9 億円

16	**厚生労働省**	地域自殺対策強化交付金		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	自殺総合対策大綱	Well-being 関連指標	自殺死亡率（人口動態統計を基に算出）
	現状・取組	地域自殺対策強化交付金の交付により、地域の実情に応じた実践的な取組を行う地方自治体や広く全国に事業を展開する民間団体の取組を支援している。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】33 億円 【R9】50 億円
17	**厚生労働省**	健康日本 21		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針	Well-being 関連指標	健康寿命の延伸　等
	現状・取組	国民が主体的に取り組める国民健康づくり運動として、「21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21）」を 2000 年度より開始した。2024 年度からは、「21 世紀における第三次国民健康づくり運動（健康日本 21（第三次））」を推進している。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】16.4 億円 【R9】23.5 億円
18	**農林水産省**	食品ロス削減等総合対策事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	食料・農業・農村基本計画	Well-being 関連指標	事業系食品ロスの削減
	現状・取組	・2024 年度における事業系食品ロス量は 237 万トンとなっており 2000 年度比で 2030 年度までに発生量を 273 万トンとする半減目標を達成。 ・2025 年 3 月に策定した食品リサイクル法の新たな基本方針において、2000 年度比で 2030 年度までに 6 割減とする新たな目標を設定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.4 億円の内数 【R9】4.1 億円の内数

［2］Well-being 関連の取組・予算　①基本計画等の KPI 改善に資する取組

19	**農林水産省**	治山事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	森林整備保全事業計画	Well-being 関連指標	安全で安心な暮らしを支える国土の形成への寄与
	現状・取組	国土の保全、水源の涵養、生活環境の保全等の森林のもつ公益的機能の確保が特に必要な保安林等において、国及び都道府県による治山施設の設置や機能の低下した森林の整備等を推進。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】628 億円 【R9】816 億円
20	**農林水産省**	森林整備事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	森林整備保全事業計画	Well-being 関連指標	国民の多様なニーズにこたえる森林への誘導等
	現状・取組	森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けた、間伐、主伐後の再造林、林道の開設・改良等を推進。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1,271 億円 【R9】1,653 億円
21	**農林水産省**	森林循環利用・付加価値創出対策		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	森林・林業基本計画	Well-being 関連指標	林産物の供給及び利用に関する目標　等
	現状・取組	森林の多面的機能の発揮や、木材利用の促進に資するよう、「森林循環利用・付加価値創出対策」により、林業適地における路網の整備と再造林の省力・低コスト化や、木材加工流通施設の整備、木造公共建築物の整備等を支援。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】186 億円

22	**農林水産省**	農林漁業教育サポート事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	食育推進基本計画	Well-being 関連指標	・農林漁業体験を経験する
	現状・取組	・第 5 次食育推進基本計画に掲げられた目標達成に向けて、食を支える農林漁業及びその関連産業についての理解と関心を高めるための農林漁業教育が円滑かつ効果的に実施されるよう、農林漁業従事者を始めとした外部人材による教員等の学校教育関係者のサポートとして、農林漁業教育の支援に向けた調査・検討及び外部人材を掲載するオープンリストの作成を実施する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】0.2 億円
23	**農林水産省**	食育活動の全国展開事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	食育推進基本計画	Well-being 関連指標	食育に関心を持つ 等
	現状・取組	・第 5 次食育推進基本計画に基づき、食育推進全国大会の開催や食育活動の優良事例の情報発信等を行う。 ・食育の推進状況を把握するための意識調査（約 5,000 人を対象とした郵送及びインターネットによる調査。令和 7 年度の回収率は 47.8%）により、第 5 次食育推進基本計画で掲げる目標に関連した食に関する行動の実践状況を把握し、社会的な要因等が国民の食育に関する意識にどのような影響を及ぼしているかを明らかにし、より効果的な食育推進方策の検討を行う。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.7 億円 【R9】1 億円

24	**農林水産省**	消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	食育推進基本計画	Well-being 関連指標	・地域等での共食の機会を増やす ・栄養バランスに配慮した食生活を実践する ・農林漁業体験を経験する ・生産現場等を意識して食品等を選ぶ ・食品ロス削減のための行動をする ・地域等で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承する取組を増やす　等
	現状・取組	・第５次食育推進基本計画に掲げられた目標達成に向けて、地域の関係者等が連携して取り組む食育活動を引き続き推進するため、総合的・計画的な「農林漁業教育」の実践に向けた地域農業・教育連携モデルの創出、農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流や学校給食における地場産物等の活用の促進等の取組を実施する。	予算額 ※R9　予算については概算要求額	【R8】19 億円の内数 【R9】57 億円の内数
25	**国土交通省**	オーバーツーリズムの未然防止・抑制をはじめとする観光地の受入環境整備の促進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	観光立国推進基本計画	Well-being 関連指標	観光客の戦略的な誘客と住民生活の質の確保との両立に取り組む地域数
	現状・取組	・一部の場所・時間帯における観光客の過度な集中やマナー違反問題など、我が国における観光課題が顕在化している状況。 ・インバウンドの更なる受入れに対する国民の不安を払拭し、観光を我が国における「戦略産業」として持続的に発展させていくため、局所的・短期的な対応が中心となっていたこれまでの対策に加えて、地域の方々の理解の下、中長期的な視点からより実効性のある面的な対策を一層促進していく。	予算額 ※R9　予算については概算要求額	【R8】100 億円の内数 【R9】予算編成過程において検討

26	**国土交通省**	都市・地域交通戦略推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	交通政策基本計画、社会資本整備重点計画	Well-being 関連指標	・公共交通の利便性の高いエリアに居住している人口割合 ・特定路外駐車場のバリアフリー化率
	現状・取組	【現状】 ・財政的支援及び技術的助言（ガイドライン等）の周知や優良事例の横展開等を実施 【今後】 ・引き続き、財政的支援及び技術的助言（ガイドライン等）の周知や優良事例の横展開等により推進していく。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】 社会資本整備総合交付金 4,597 億円の内数 防災・安全交付金 8,529 億円の内数 補助金 10.0 億円の内数 【R9】 社会資本整備総合交付金 6,811 億円の内数 防災・安全交付金 11,293 億円の内数 補助金 38.8 億円の内数
27	**国土交通省**	道路のユニバーサルデザイン化の推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	交通政策基本計画、社会資本整備重点計画	Well-being 関連指標	特定道路におけるバリアフリー化率
	現状・取組	【現状】 「バリアフリー法」に基づき、駅、官公庁施設、病院等を結ぶ道路や駅前広場等において、高齢者や障害のある人を始めとする誰もが安心して通行できるよう、幅の広い歩道の整備や歩道の段差・傾斜・勾配の改善、踏切道におけるバリアフリー対策、無電柱化、視覚障害者誘導用ブロックの整備等による歩行空間のバリアフリー化を推進している。 【今後】 引き続き歩行空間のバリアフリー化を推進。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】21,265 億円の内数 【R9】31,356 億円の内数 ※この他に、社会資本整備総合交付金等がある。

28	国土交通省	交通安全施設等整備事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	交通政策基本計画、社会資本整備重点計画	Well-being 関連指標	・主要な生活関連経路を構成する道路に設置されている信号機等のバリアフリー化率 ・主要な生活関連経路を構成する道路のうち、道路又は交通の状況に応じ、視覚障害者の移動上の安全性を確保することが特に必要であると認められる部分に設置されている音響信号機及びエスコートゾーンの設置率
	現状・取組	【現状】 ・対象箇所におけるバリアフリー対応型信号機等の整備を推進した。（令和 7 年度末：約 99.4%） ・対象箇所における音響信号機及びエスコートゾーンの整備を推進した。（令和 7 年度末：約 78.1%） 【今後】 KPI として設定した Well-being 関連指標の改善に資するよう、バリアフリー対応型信号機及び音響信号機、エスコートゾーン等の整備を推進する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】173.3 億円の内数 【R9】228.5 億円の内数

29	**国土交通省**	鉄道施設総合安全対策事業費補助　ほか		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	交通政策基本計画、社会資本整備重点計画	Well-being 関連指標	・旅客施設のバリアフリー化率 ・鉄軌道駅におけるバリアフリー化率
	現状・取組	【現状】 バリアフリー法に基づく基本方針における整備目標（令和８年度～12 年度末（第４次））の下、一般利用者を含めた全ての利用者の安全性の向上を図るために鉄道事業者が鉄道駅において行うホームドア又は可動式ホーム柵の整備等について、その費用を補助し、更なる整備を促進している。また、鉄道施設総合安全対策事業費補助（ホームドア整備）においては、地方部におけるホームドア整備の加速化を図るため、令和４年度より、自治体が策定するバリアフリー基本構想の重点整備施設に位置づけられた鉄道駅がホームドア整備を行う場合、補助率を拡充している。 【今後】 KPI として設定した Well-being 関連指標の改善にも資するよう、令和 12 年度末の整備目標達成に向けて、引き続き補助事業等を活用した整備促進を行っていく。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	鉄道施設総合安全対策事業費補助 【R8】45 億円の内数 【R9】199 億円の内数 ほか

30	**国土交通省**	都市公園・緑地等事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	社会資本整備重点計画	Well-being 関連指標	都市公園における園路及び広場、駐車場、便所のバリアフリー化率
	現状・取組	【現状】 バリアフリー法に基づく基本方針における整備目標（令和３年度～７年度末（第３次））の下、園路及び広場、駐車場、便所を含む公園施設のバリアフリー化に資する都市公園の整備等を支援している。 【今後】 KPI として設定した Well-being 関連指標の改善にも資するよう、バリアフリー法に基づく基本方針における整備目標（令和８年度～12 年度末（第４次））の下、園路及び広場、駐車場、便所を含む公園施設のバリアフリー化を推進する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】 社会資本整備総合交付金 4,597 億円の内数 防災・安全交付金 8,529 億円の内数 【R9】 社会資本整備総合交付金 6,811 億円の内数 防災・安全交付金 11,293 億円の内数
31	**国土交通省**	二地域居住等の推進		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	国土形成計画	Well-being 関連指標	－
	現状・取組	【現状】 「広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律の一部を改正する法律」（令和６年５月）の成立を踏まえ、「住まい」「なりわい」「コミュニティ」の環境整備を進めるとともに、地域と二地域居住者をつなぐコーディネーターの役割を果たす「支援法人」の育成・確保を進めている。また、二地域居住者の負担軽減といった中長期的な課題の解決に向けた官民連携のモデル的な取組を支援している。 【今後】 二地域居住の促進に向けて、「支援法人」による二地域居住者と地域のニーズのマッチングを図るとともに、二地域居住による地場産業の担い手・人材確保をはじめとした地域経済の成長に資する官民連携のモデル的な取組を支援する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R7】0.2 億円 【R7 補正】6.0 億円の内数 【R8】0.39 億円の内数 【R9】6.42 億円

32	**環境省**	環境基本計画推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	環境基本計画	Well-being 関連指標	検討中
	現状・取組	【現状】 ・国内外におけるウェルビーイングに関する議論の動向に関して情報収集・分析を実施。 ・中央環境審議会総合政策部会における、具体的な指標の取扱いも含めた第六次環境基本計画の点検方法に関する審議等に活用するため、引き続き調査を実施。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.6 億円の内数 【R9】1.6 億円の内数
33	**環境省**	循環型社会形成推進基本計画等推進事業		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	循環型社会形成推進基本計画	Well-being 関連指標	循環型社会形成に関する国民の意識・行動
	現状・取組	【現状】 ・循環型社会の形成を進めるために求められている人々の意識・行動変容の状況を測るため、設定。 ・2025 年に調査を実施したところ、環境にやさしい製品の購入を心がけている意向を示す人の割合は 69.7%であり、前回調査と同等だが、さらなる向上のため、引き続き向上に向けた取組が必要である。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】2.8 億円の内数 【R9】9.0 億円の内数

34	**環境省**	生物多様性国家戦略 2023-2030 の進捗状況の把握・検討		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	生物多様性国家戦略 2023-2030	Well-being 関連指標	生物多様性の保全につながる活動への意向を示す人の割合
	現状・取組	【現状】 ・生物多様性の保全に資する選択をする国民の割合を測る指標を設定。 ・2025 年に調査を実施したところ、生物多様性の保全につながる活動への意向を示す人の割合は 79%であり、前回調査の 87%に比べて減少している。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1.0 億円の内数 【R9】1.5 億円の内数

35	**環境省**	気候変動適応計画の進捗状況の把握・検討		
	項目	①基本計画等の KPI 改善に資する取組		
	計画名	気候変動適応計画	Well-being 関連指標	気候変動適応の取組内容の認知度（気候変動適応という言葉、取組ともに知っている国民の割合）
	現状・取組	【現状】 ・「気候変動適応」に関して国民への定着・浸透の度合いを測る中長期的な指標を設定。 ・2025 年に調査を実施したところ、気候変動適応の取組内容の認知度は約 12%であり、前回の約 13%と比べて少し減少したこと、更に、知らなかったという回答が約 52%で、認知度は依然として低く、今後周知に努めていく。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】4.9 億円の内数 【R9】5.0 億円の内数

②分析・研究・実証事業等

36	**内閣府**	経済協力開発機構拠出金		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	・OECD と連携し、Well-being に関する政策課題及び対応施策の分析、政府間の相互協力及び政策協調の促進に貢献するため、職員を派遣し OECD Well-being 世界フォーラムを見据え、OECD との共同研究を行う。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.3 億円 【R9】0.9 億円
37	**内閣府**	Well-being に関する研究		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・主観的 Well-being の多面的評価や、規定要因の解明について調査・分析を行っている。令和７年７月 31 日には、「経済社会の進歩の計測：経済成長とウェルビーイング」をテーマに開催された国際コンファレンスで現状について発表を行った。 【今後】 ・引き続き主観的 Well-being の規定要因の解明等の調査・分析など研究を推進する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.4 億円 【R9】1.2 億円

38	**内閣府**	沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた研究推進事業		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・沖縄は全国と比べ、高い出生率の一方で、歴史的、地理的、社会的不利性等の様々な特殊事情から県民所得や若年妊娠率などに課題を抱え、所得や世帯の状況、それらにも影響を受けた学力等が相まって、親世代からの貧困の連鎖が生じるなど、こどもを取り巻く環境は大変厳しい状況。 ・こうした状況について、「こども大綱」（令和５年 12 月 22 日閣議決定）において掲げられた「身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）」を実現することによって抜本的な改善を図ることを目指し、令和７年度より、沖縄におけるこどものウェルビーイング指標の検討・測定など、沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた、「教育」・「保健医療」・「福祉」等の関係分野による学際的な研究を実施。 【今後】 ・引き続き、「教育」・「保健医療」・「福祉」等の関係分野による学際的な研究を実施予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.7 億円 【R9】0.7 億円

39	**内閣府**	沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた調査・検討事業		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・沖縄は全国と比べ、高い出生率の一方で、歴史的、地理的、社会的不利性等の様々な特殊事情から県民所得や若年妊娠率などに課題を抱え、所得や世帯の状況、それらにも影響を受けた学力等が相まって、親世代からの貧困の連鎖が生じるなど、こどもを取り巻く環境は大変厳しい状況。 ・こうした状況について、「こども大綱」（令和５年 12 月 22 日閣議決定）において掲げられた「身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）」を実現することによって抜本的な改善を図ることを目指し、令和７年度より、沖縄におけるこどものウェルビーイング実現を学術的な観点からサポートするための政策研究の効果的な推進について調査・検討を実施。 【今後】 ・引き続き、政策研究の効果的な推進について調査・検討を実施予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1.0 億円 【R9】1.0 億円

40	**内閣府**	ムーンショット型研究開発制度		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・超高齢化社会や地球温暖化問題など重要な社会課題に対し、人々を魅了する野心的な目標を国が設定し、挑戦的な研究を推進するムーンショット型研究開発制度において、「Human Well-being」（人々の幸福）を目指し、目標１「人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」の中で脳波情報に基づく精神状態の把握に関する研究や目標９「こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現」の中で生体情報等に基づく「こころ」の状態の解明に関する研究などを実施中。 【今後】 ・引き続き、「Human Well-being」（人々の幸福）に資す るムーンショット目標１及び目標９の研究を実施予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】16 億円（基金）の内数 【R9】577 億円（基金）の内数
41	**内閣府**	戦略的イノベーション創造プログラム		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・総合科学技術・イノベーション会議において選定された課題について、令和５年度より各課題の執行を管理する独法等において実施しているところ。（現在は 13 課題）。 ・いずれも、Society5.0 の実現に向けてバックキャストにより、社会的課題の解決や日本経済・産業競争力にとって重要な課題として設定されたものであり、多様な幸せ（Well-being）は社会的課題の解決により実現される姿の１つとして、５つの課題で触れられている。 【今後】 ・引き続き、多様な幸せ（Well-being）に資する５課題を実施。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】594.5 億円の内数 【R9】1,690.26 億円の内数

42	**こども家庭庁**	「はじめの 100 か月の育ちビジョン」を踏まえた取組の推進（「はじめの 100 か月」の育ちの科学的知見に関する調査研究）		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 令和５年 12 月、全てのこどもの誕生前から幼児期までの「はじめの 100 か月」（妊娠期から小１まで）から生涯にわたるウェルビーイング（身体的・精神的・社会的に幸せな状態）の向上に向けて、「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの 100 か月の育ちビジョン）」が閣議決定されたことを踏まえ、本ビジョンを社会全体の全ての人に共有し、本ビジョンを踏まえた取組を推進するため、『はじめの 100 か月』の育ちの科学的知見に関する調査研究を実施した。 【今後】 調査研究等の結果を踏まえつつ、こどもや保護者・養育者のウェルビーイング向上に資する科学的知見の普及啓発に取り組む。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R7 補正】1.6 億円の内数 【R8】－ 【R9】－
43	**こども家庭庁**	こども白書		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	・我が国におけるこどもをめぐる状況として、生活満足度や自己肯定感といった、こどもの Well-being に関連するデータを掲載し、こども・若者や子育て当事者の置かれた状況等を把握。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－

44	**デジタル庁**	地域幸福度（Well-Being）指標管理システム		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	・各種統計データを指標化し、分野間などの比較に用いる客観指標と、市民等へのアンケート調査結果を指標化し、時系列での比較に強い主観指標の２つの指標を用意。 ・令和４年７月から、基本的なデータや計測ツールについて提供を開始。 ・令和６年３月に、地域幸福度（Well-Being）指標サイトを公開。 ・令和３年度補正予算　デジタル田園都市国家構想推進交付金　デジタル実装タイプ TYPE2/3 採択団体から活用を開始し、現在 281 団体まで活用自治体が広がっている（令和８年９月 14 日時点）	予算額 ※R9　予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－
45	**総務省**	主観的 Well-being に関する統計整備に向けた調査研究		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	・令和６年度は、アジア圏における主観的 Well-being を含む世帯調査の実態と活用状況に関する調査研究を行った。 ・令和７年度は、上記の議論を踏まえて、主観的 Well-being を含む世帯調査の調査実施上の課題・留意点について調査研究を行った。 ・令和８年度はこれまでの調査研究に基づき、引き続き、データの分析を行っている。	予算額 ※R9　予算については概算要求額	【R7】－ 【R8】－ 【R9】－

46	**文部科学省**	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業に関する調査研究		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	今後の芸術教育の発展に向けた検討のため、全国向けのアン ケート調査、学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業に参 加する学校を対象としたヒアリング調査等を実施。アンケート調 査の中で、全国の小学校・中学校における子供の文化芸術の 鑑賞・体験機会の状況、効果を調査研究。引き続き、上記項目も含めて調査研究を実施する予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】56.2 億円の内数 【R9】58.0 億円の内数
47	**厚生労働省**	次期健康づくり運動プラン作成と推進に向けた研究		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	「国民生活基礎調査」のデータを用いて、健康寿命の算出を３年に一度行っている。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1.9 億円の内数 【R9】1.8 億円の内数
48	**国土交通省**	観光白書		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・白書のテーマにより必要に応じて、観光分野に関する意識調査を実施。Ｒ７では日本人の国内旅行の活性化に向けた調査・分析を行った。 【今後】 ・白書のテーマによるため未定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.2 億円の内数 【R9】0.2 億円の内数

49	**国土交通省**	国民意識調査（国土交通白書）		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・国土交通白書のテーマに基づき、国土交通分野に関して国民の意識・満足度の調査を実施。主な質問項目は、「担い手不足、供給制約による課題に対する国土交通分野の施策への期待度」（R7）、「経済成長を牽引するハード・ソフトのインフラに対する国民・事業者の意識」（R8)等。 【今後】 ・白書のテーマによるため未定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】約 0.1 億円の内数 【R9】約 0.1 億円の内数
50	**環境省**	良好な水環境の創出と健全な水循環推促進事業		
	項目	②分析・研究・実証事業等		
	現状・取組	【現状】 ・豊かな水辺等の保全・活用により良好な環境を創出するとともに、国民のウェルビーイングや地域の魅力度の向上、地域活性化を推進するモデル事業を実施中。 ・今後も良好な水環境等の保全・再生・創出や健全な水循環等の確保について、地域の優良活動創出・モデル構築により国民のウェルビーイングや地域の魅力度向上を実現する。水環境保全政策に景観や水生生物保全等の多様な観点を新たに盛り込むための調査検討を行う。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.6 億円の内数 【R9】2.6 億円の内数

③統計・調査

51	**内閣官房**	地方創生施策実効性向上・横展開調査・分析事業（地方創生施策実効性向上調査分析事業費）		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・「地域未来戦略」全体の実効性を高めていくため、「地域未来戦略」に記載のＫＰＩのうち、「生活インフラの質の維持や暮らしへの安心感により、地域での生活がこれから良くなっていくと思う人の割合」等、アンケート調査が必要となるＫＰＩ（７項目）について、現状値を把握するための調査を実施。 ・地域未来戦略本部事務局が担当する「東京圏以外における就業者一人当たり年間付加価値労働生産性の伸び率」等のＫＰＩ（10 項目）に係る要因分析を実施。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R7 補正（R8 繰越）】0.2 億円 【R9】0.18 億円
52	**内閣府**	満足度・生活の質に関する調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・生活満足度(10 点満点)、分野別満足度（健康、社会とのつながり等）を調査し、満足度に関係の深い客観指標を分析。 ・11 分野の主観的 Well-being 指標（生活満足度等）と客観指標からなる「満足度・生活の質を表す指標群（Well-being ダッシュボード）」を公表。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.2 億円 【R9】0.2 億円
53	**内閣府**	人々のつながりに関する基礎調査（孤独・孤立の実態把握に関する全国調査）		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・我が国における孤独・孤立の実態を把握し、各府省における関連行政諸施策の基礎資料を得ることを目的に、全国の個人を対象に、孤独感や孤立（社会的交流・社会参加・各種支援・その他等）に関する調査を行う。 ・調査結果は内閣府 HP の他、e-Stat でも公表している。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.5 億円 【R9】0.5 億円

54	**内閣府**	高齢社会対策総合調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・高齢社会対策大綱に沿ったテーマについて５年毎のサイクルで高齢者の意識や実態等について調査を実施。令和７年度においては高齢者の生活と意識に関する国際比較調査、令和８年度においては高齢者の日常生活と地域社会への参加に関する調査を実施しており、その中において高齢者の生きがい等を調査。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.2 億円 【R9】0.2 億円
55	**内閣府**	国民生活に関する世論調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・現在の生活にどの程度満足しているか等について調査（「満足」「まあ満足」等の選択肢）。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1.4 億円の内数 【R9】1.5 億円の内数
56	**消費者庁**	消費者意識基本調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・消費者白書への活用を目的として、全国１万人を対象に、消費者の日常の消費生活における意識や行動、消費者事故・トラブルの経験等について、平成 24 年度以降、毎年調査を実施。 ・調査内容は年によって異なるが、「生活の満足度」、「生活の程度」については、令和７年度も継続して調査・把握している。 【今後】 ・令和８年度の調査においても、昨年度に引き続き、「生活の満足度」、「生活の程度」等を調査項目として設定し、その動向を把握する予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.2 億円の内数 【R9】0.2 億円の内数

57	**こども家庭庁**	こども・若者総合調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・自己肯定感や居場所に関する認識など意識面の調査と、社会生活や日常生活を円滑に送れなかった経験等を総合的に調査。 ・３年ごとに実施。「こども大綱」(令和５年 12 月閣議決定)に基づき、こども大綱の数値目標や指標の進捗を把握するとともに、こども・若者のウェルビーイングを測定する指標群の検討に向けたデータを収集・整備する観点から、こども・若者の置かれた状況等に関する客観的状況について調査。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R7】0.5 億円 【R8】－ 【R9】－
58	**こども家庭庁**	こども政策に関する調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・こども政策の推進に当たり、こどもや若者、家庭を取り巻く状況の変化等に関する政策的な対応に向け、こどもや若者の置かれた状況等について、実態把握や情報収集・分析を実施。 ・こどもや若者に着目した Well-being 指標も含めて、調査を実施。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】0.1 億円

59	**総務省**	統計調査の審査・調整及び統計作成の支援		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・統計法の規定に基づき、各府省が行う統計調査（注）について、統計技術的に合理的なものであるか、他の統計調査との重複がないか等の観点から審査・調整を行う。 （注）客観的事項に関する調査を行うものを指す。主観的事項に関する調査のみを行うもの（意識調査など）は含まれない。 ・統計の専門機関である総務省は、中央統計機構として、統計技術的な観点から助言を行うなど、各府省の統計作成を支援する。 ・引き続き、Well-being に関する取組に資することができるよう、内閣府をはじめ関係府省と協力する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－
60	**総務省**	生活の質を示すアウトカム指標として活用されている調査の実施		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・総務省では、生活満足度など主観をとらえる調査ではないが、生活の質を示すアウトカム指標として活用されている調査を実施している。 ・引き続き、統計データを提供する。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－
61	**文部科学省**	文化に関する世論調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・文化に関する国民の意識を調査し、文化施策の参考とすることを目的とした調査を毎年実施。 ・現在の主な調査項目は、文化芸術の鑑賞活動、鑑賞以外の文化芸術活動、子どもの文化芸術活動、文化的環境、文化芸術振興に対する寄付に関する意識、文化芸術の国際交流・発信、障害者の文化芸術活動等。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.2 億円の内数 【R9】0.3 億円の内数

62	**文部科学省**	21 世紀出生児縦断調査（平成 13 年出生児／平成 22 年出生児）		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・令和 7 年度までは、21 世紀の初年に出生した子供の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、子供や若者を取り巻く環境が，その後の進路選択等に与える影響を明らかにすることを目的として、全国の平成 13 年 1 月 10～17 日の間及び同年 7 月 10～17 日に出生した子とその保護者（約 30,000 組）に毎年調査を実施。令和 8 年度からは、平成 22 年 5 月 10 日～24 日に出生した子とその保護者（約 25000 組）に同様の調査を毎年実施。 ・平成 29 年の平成 13 年出生児調査第 16 回調査以降、パーソナリティ特性（人格）、グリット（我慢強さ）、自尊感情、レジリエンス（復元力）等に関する項目を設定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.5 億円 【R9】0.5 億円
63	**文部科学省**	青少年の体験活動等に関する意識調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・青少年の体験活動等や自立に関する意識等の実態について把握することを目的として、全国の小学生（児童、保護者）、中学生、高校生の約 3 万人に対してアンケート調査を実施。 ・体験活動等の効果を分析するため、自己肯定感や道徳観・正義感等に関する項目を設定。 【今後】 ・引き続き、上記項目も含めて調査を実施する予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】76.8 億円の内数 【R9】80.9 億円の内数

64	**文部科学省**	全国学力・学習状況調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立て、さらに、そのような取組を通じた教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することを目的として、全国の小学校第６学年、中学校第３学年の全児童生徒約 200 万人を対象に、教科に関する調査、質問調査を毎年実施。 ・質問調査において、学習環境等とともに挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等に関する項目を設定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】32.5 億円 【R9】40.6 億円

65	**文部科学省**	全国体力・運動能力、運動習慣等調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、改善をはかるなどを目的として、小学校５年生、中学校２年生の全児童生徒（約 200 万人）を対象に実技調査と運動習慣等のアンケート調査を実施。 ・運動やスポーツに対する意識、運動習慣、生活習慣、体育授業の理解度等の項目を設定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】1.6 億円 【R9】1.6 億円

66	**文部科学省**	体力・運動調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・国民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得ることを目的として、小学生（6～11 歳）、中学生～大学生（12～19 歳）、成年（20～64 歳）、高齢者（65～79 歳）に対してアンケート調査を実施。 ・このうち、成年（20～64 歳）と高齢者（65～79 歳）には、毎日の生活の充実度や運動・スポーツのストレス解消効果について、４段階の項目を設定（標本数：20～64 歳は 33,840 人、65～79 歳は 5,640 人）。 【今後】 ・引き続き、上記項目を含めて調査を実施する予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.1 億円 【R9】0.1 億円
67	**文部科学省**	スポーツの実施状況等に関する世論調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・スポーツの実施状況等に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とすることを目的として、18～79 歳の男女 40,000 人を対象にアンケート調査を実施。 ・自身の最近の健康状態（４段階）やこの１年間でスポーツを実施した理由（楽しみ・気晴らしとして等）、現在のスポーツ実施頻度の満足度、スポーツが個人や社会にもたらすと思う効果（精神的な充足感等）、日常生活での満足度（４段階）等の項目を設定。 【今後】 ・引き続き、上記項目も含めて調査を実施する予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.1 億円 【R9】0.1 億円

68	**文部科学省**	障害児・者のスポーツライフに関する調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・全国の障害児・者の運動・スポーツ活動の実施状況やニーズを把握し、今後の障害児・者へのスポーツ環境の提供に関する基礎情報を得ることを目的として、７歳以上の障害のある男女又はその家族約 5,000 人程度を対象に調査を実施。 ・運動・スポーツを実施する主な目的（気分転換・ストレス解消、楽しみのため等）や運動・スポーツをやってよかったこと（ストレスが解消される、自信がついた、性格が明るくなった、体を動かすこと自体が楽しい等）、運動・スポーツがもたらすと考えられるもの（精神的な充足感、達成感の獲得、豊かな人間性、リラックス・癒し・爽快感、夢と感動等）等の項目を設定。 【今後】 ・引き続き、上記の項目も含めて調査を実施する予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.1 億円 【R9】0.1 億円
69	**厚生労働省**	国民生活基礎調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・本調査では、「次期健康づくり運動プラン作成と推進に向けた研究」等で用いるため、３年に一度、以下の質問に対する回答を集計している。 ○客観的指標：「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか」 ○主観的指標：「あなたの現在の健康状態はいかがですか」 【今後】 ・引き続き、調査を実施し、上記データの集計を続ける。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R7】8.2 億円 （R7 は３年に一度の大規模調査年） 【R8】－ 【R9】－

70	**厚生労働省**	雇用の構造に関する実態調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・本調査は、毎年テーマを変えて実施しており、令和６年就業形態の多様化に関する総合実態調査や令和７年転職者実態調査等において、労働者の「仕事の内容・やりがい」等の満足度に対する回答を集計している。 【今後】 ・同様の調査項目を含む調査を実施した際には、上記データの集計を続ける。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.4 億円 【R9】0.3 億円
71	**厚生労働省**	自殺統計		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・警察庁自殺統計原票データを基に厚生労働省にて集計している。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】－ 【R9】－
72	**農林水産省**	食育に関する意識調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・食育の推進状況を把握するための意識調査（約 5,000 人を対象とした郵送及びインターネットによる調査。令和７年度の回収率は 47.8%）により、第５次食育推進基本計画で掲げる目標に関連した食に関する行動の実践状況を把握し、社会的な要因等が国民の食育に関する意識にどのような影響を及ぼしているかを明らかにし、より効果的な食育推進方策の検討を行う。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】0.7 億円の内数 【R9】１億円の内数

73	**経済産業省**	健康経営度調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	・企業が将来的な成長や企業価値向上に向けた投資であるという観点で、従業員の健康保持・増進に向けた企業の取組である「健康経営」について実施状況の調査を実施（R7 年度は約 4,100 社が回答）。当該調査結果を活用し、健康経営銘柄の選定と健康経営優良法人認定制度を推進。 ・主観的 Well-being に関連する指標であるアブセンティーイズム、プレゼンティーイズム、ワーク・エンゲイジメント等の業務パフォーマンス指標の開示状況を問い、更なる企業の取組促進を図る。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】7 億円の内数 【R9】12 億円の内数
74	**国土交通省**	住生活総合調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・約 10 万世帯を対象に、居住者の現在の住まいに対する満足度、今後の住まい方の意向などの、住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を総合的に調査。5 年ごとに実施。 【今後】 ・前回調査は令和 5 年度。令和 10 年度の次期調査に向け、令和 8 年度に企画設計、令和 9 年度には試験調査を実施予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】3.8 億円の内数 【R9】4.5 億円の内数

75	**国土交通省**	旅行・観光消費動向調査		
	項目	③統計・調査		
	現状・取組	【現状】 ・調査対象者のうち、直近の旅行にて観光目的の国内宿泊旅行をした者に対して、その旅行の満足度などを調査。 【今後】 ・観光施策等に活用するための基礎資料を得るため、引き続き「旅行の満足度」などに関する調査を実施予定。	予算額 ※R9 予算については概算要求額	【R8】6.9 億円の内数 【R9】7.5 億円の内数